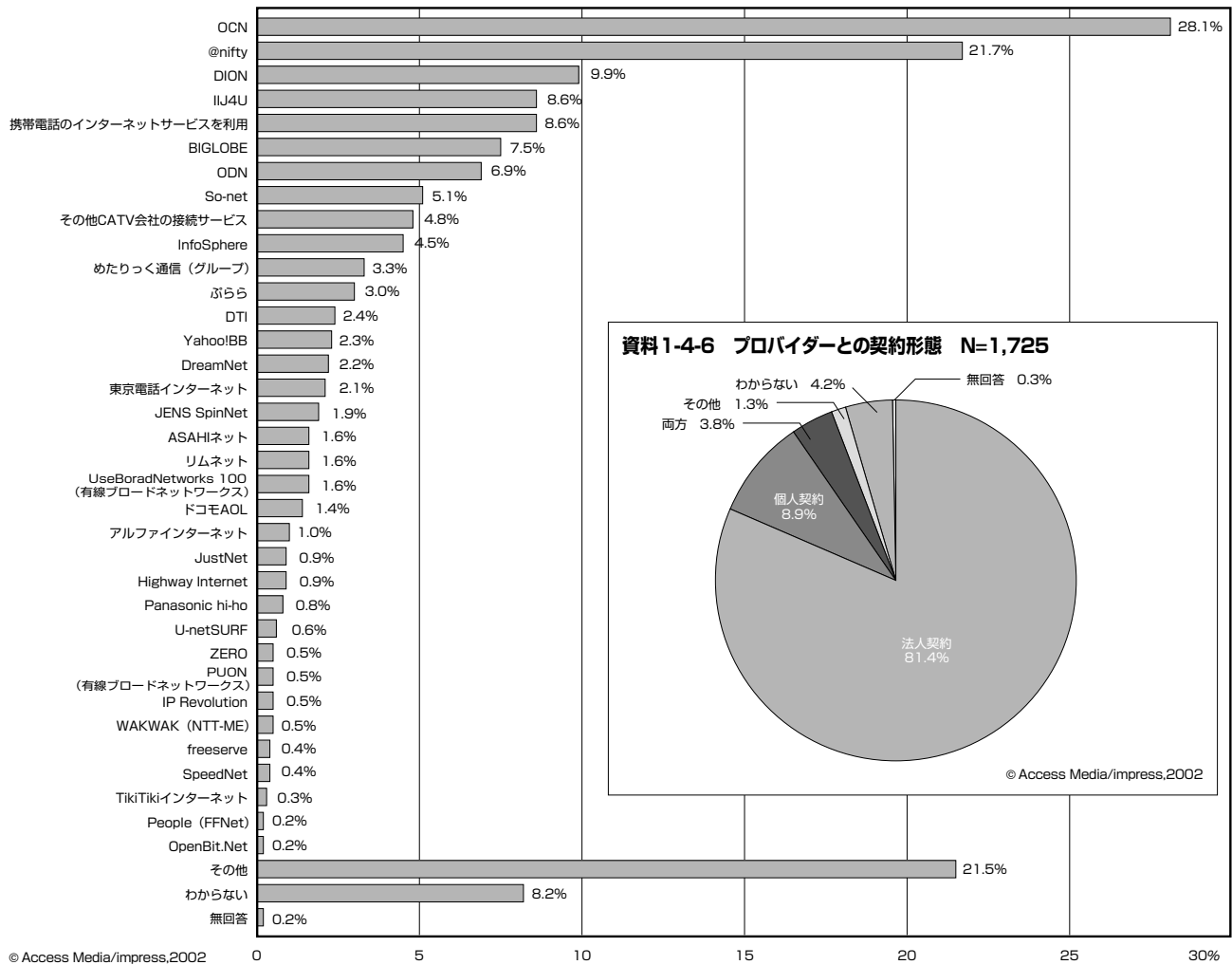
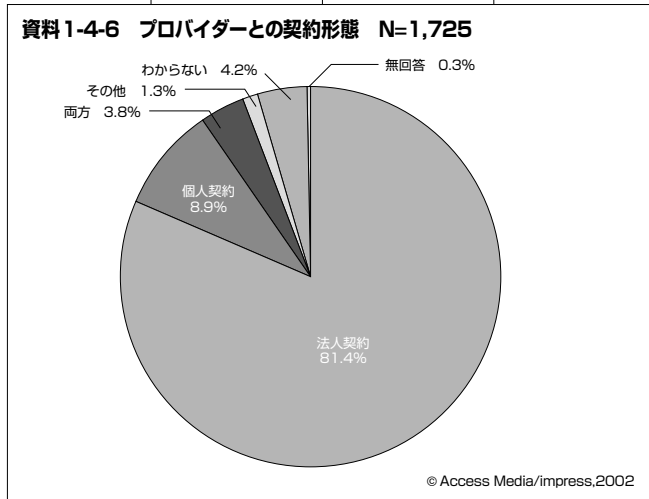


資料1-4-5 主な契約プロバイダー N=1,725



資料1-4-6 プロバイダーとの契約形態 N=1,725



解説

本語ドメインの取得は進んでいるが、すでに昨年の段階でもかなりの認知がみられたため、全体に大きな変化ではない(資料1-4-3と1-3-4)。

■契約プロバイダー

企業が主に契約しているプロバイダーは、資料1-4-5である。1位は昨年に引き続き「OCNサービス」(28.1%)である。後発にもかかわらず、企業においては2年連続で「OCNサービス」が1位を堅持した。次いで「@nifty」(21.7%)、「DION」(9.9%)、「IIJ4U」(8.6%)「携帯電話のインターネットサービス」(8.6%)、

「BIGLOBE」(7.5%)となり、昨年5位から2位に躍進した同じ大手キャリア系「DION」の健闘が目立つ。

また、xDSL提供プロバイダーである「めたりっく通信(グループ:東京、名古屋、大阪)」は昨年18位から11位に躍進。ブロードバンドの価格破壊に挑戦した「Yahoo! BB」は14位。光ファイバーを提供する有線ブロードバンドネットワークスの2サービスも30位以内にランクインしており、まさにブロードバンド時代を裏付ける結果となっている。

企業のプロバイダーとの契約形態は  
インターネット白書/©1996-2012 Impress R&D

「法人契約」が81.4%、「個人契約」が8.9%と昨年とあまり変化はないが、「両方」が昨年の6.4%から3.8%とやや減少している(資料1-4-6)。

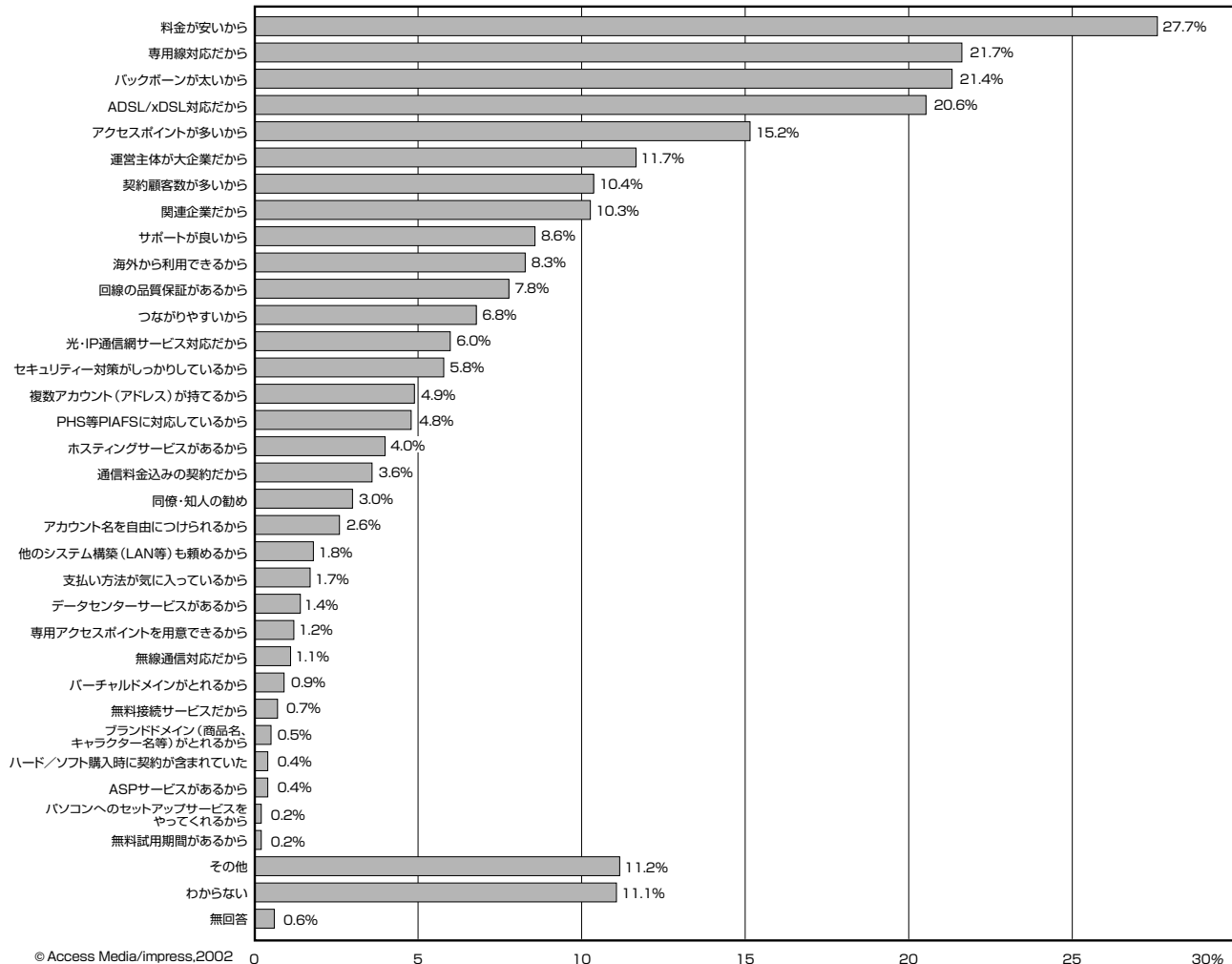
(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)

## 第4章 企業

## 契約プロバイダー

## 中規模企業でDSLが人気

資料1-4-7 プロバイダー選択理由 N=1,725



© Access Media/Impress,2002

## 解説

企業のプロバイダー選択理由(資料1-4-7)は、例年トップの「料金安いから」は変わらないものの、例年2位だった「アクセスポイントが多いから」は5位に後退している。

今年の上位は「専用線対応だから」(21.7%)や「バックボーンが太いから」(21.4%)、「ADSL/xDSL対応だから」(20.6%)といわゆるブロードバンドをにらんだ高速アクセスへの意向が多数を占めている。

特に「ADSL/xDSL対応だから」は昨年の16位から一気に4位へ食い込んでお

り、この1年のADSL/xDSLの伸びを顕著に示しているといえる。

また、従業員規模別でみると、「料金安いから」や「ADSL/xDSL対応だから」といった理由は小規模の企業で、「専用線対応だから」は大規模な企業で支持されている。また、「バックボーンが太いから」という理由は規模による差異はみられない。

## ■通信環境

企業の主な接続方法に関して、現在の接続方法と今後1年以内の予定を聞いたのが次頁の資料1-4-8である。

企業の場合、当然ながら複数の接続方法が考えられるが、ここでは主要な接続方法1つについて聞いている。

専用線とダイヤルアップとの比較では、調査開始以来、毎年ダイヤルアップから専用線接続にシフトしており、ナローバンド(ダイヤルアップ等)が昨年の25.7%から今年は17.0%へ、ブロードバンド(専用線等)が74.3%から79.3%となった。

なお、ここでのナローバンドとは電話回線によるダイヤルアップ接続(ISDNを含む)や携帯電話/PHSによる接続、また



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)